

福岡市総合図書館映像ホール

シネラ

Fukuoka City Public Library Movie Hall

Ciné-là

シネラ・ニュース
March.2003 No.80

特 集

高倉健映画祭

第二部

特別企画

阪妻映画祭

3

特別企画「阪妻映画祭」4月上映作品

4月2日(水) 14:00/4月5日(土) 11:00 無法松の一生
4月3日(木) 14:00/4月5日(土) 14:00 素浪人罷通る
4月3日(木) 19:00/4月5日(土) 17:00 博多どんたく
4月4日(金) 19:00/4月6日(日) 11:00 王将
4月4日(金) 14:00/4月6日(日) 14:00 大江戸五人男

※4月上映分の作品解説はシネラニュース4月号に掲載いたします。



月の出の決闘



狼火は上海に揚がる



維新の曲

28日(金) 14:00
29日(土) 17:00

天狗の安

監督：松田定次
出演：阪東妻三郎
入江たか子
花柳小菊

阪妻が唯一、東映で出演した作品。子母沢寛の原作を使ったやくざ物。阪妻演じる安太郎は、やくざ渡世から足を洗って堅気になろうと決意するが、かつての親分は安太郎を殺害しようとするのだった。

1951年・35ミリ・モノクロ・94分・東映

27日(木) 14:00
29日(土) 14:00

破れ太鼓

監督：木下恵介
出演：阪東妻三郎
村瀬幸子
森雅之

阪妻の松竹入社第一作。阪妻演じる専制君主的な父親のもとで練り上げられる家族の物語。脚本は木下恵介と小林正樹で、スピード感溢れる演出が素晴らしい傑作喜劇である。

1949年・35ミリ・モノクロ・109分・松竹

27日(木) 19:00
29日(土) 11:00

月の出の決闘

監督：丸根賛太郎
出演：阪東妻三郎
青山杉作
東野英治郎

典型的な占領時代の時代劇。阪妻演じるやくざが、悪役人から農民を救おうと決意する物語。丸根賛太郎監督による細かな演出が興味深く、ラストの奇抜な殺陣は必見である。

1947年・35ミリ・モノクロ・80分・大映

26日(水) 14:00
28日(金) 19:00

狼火は上海に揚がる

監督：稲垣浩、岳楓
出演：阪東妻三郎
月形龍之介
石黒達也

大映と中華電影の合作で作られた国策映画。阪妻は高杉晋作を演じ、上海で撮影が行われている。本ブリントもロシアのフィルムアークイヴからの帰還映画で、残念ながら第一巻目が欠落している。

1944年・35ミリ・モノクロ・65分・大映

21日(金・祝) 14:00
22日(土) 14:00

維新の曲

監督：牛原虚彦
出演：阪東妻三郎
市川右太衛門
嵐寛寿郎

大映創立第一回作品。阪妻が坂本龍馬、市川右太衛門が桂小五郎、嵐寛寿郎が徳川慶喜、片岡千恵蔵が西郷隆盛と豪華俳優陣により、池田屋騒動などの幕末のドラマが展開される。

1942年・35ミリ・モノクロ・114分・大映

20日(木) 14:00
22日(土) 11:00

江戸最後の日

監督：稲垣浩
出演：阪東妻三郎
原健作
環歌子

阪妻が演じる勝海舟が、官軍と幕府の対立を解決し、江戸城を無血開城するまでの苦難を描いた秀作。阪妻の演技の幅が格段に広がったと評論家から高く評価され、剣戟俳優から一歩踏み出したと賞賛された。

1941年・35ミリ・モノクロ・72分・日活

高倉健

特集

映画祭 第二部

会 期：3月5日(水)～16日(日) ※休館日・休映日除く
観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)
※定員制・各回入替制。※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※福岡市在住の障害者は無料、福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です)



新網走番外地 さいはての流れ者



昭和残侠传 死んで貰います



日本女侠传 俠客芸者

高倉健映画祭第二部は、「俳優・高倉健＝健さん」の60年代中頃からの70年代初めまでに製作された様々なシリーズ作品を中心に上映いたします。

1963年に鶴田浩二主演の「人生劇場・飛車角」がヒットし、以降同様のパターンのシリーズが数多く製作されます。任侠路線と呼ばれたシリーズの主役、もしくは準主役として高倉健は数多くの作品に出演し、『義理と人情』の世界の中で、ストイックにそれに殉じ、耐え抜いて最後には怒りを爆発させるアウトロー」を演じます。

こうした作品群によって高倉健は単なる映画スターを越え、時代を象徴するヒーローとして人気を博していきます。

協力／株式会社高倉プロモーション、東映株式会社



日本侠客伝



日本侠客伝 昇り龍



日本侠客伝 刃

日本侠客伝シリーズ

東映任侠路線の草分けのシリーズ。ほとんどがそれぞれ独立した物語で設定も毎回変わるが、堅気の職人達が新興のヤクザや業者などに狙われ、危機に瀕しているところを、見かねた高倉健扮する主人公が助けようと奔走し、ついには敵地に入り込み大立ち回りを演ずるというパターンで作られている。1964年から1971年まで続き、全11作品が作られ、そのうち9作をマキノ雅弘が監督した。

5日(水) 14:00/8日(土) 11:00

日本侠客伝(第1作)

監督：マキノ雅弘
| 1964年 | 16ミリ | カラー | 98分 | 東映 |

古くから材木運送業を営む木場政組の縄張り
を新興の沖山運送が奪い取ろうと、潰しにかか
っていた。それをみかねた木場政組の客分・清治
は単身、沖山運送に乗り込み、殺される。
小頭の辰吉は一世一代の喧嘩の決意をするの
だった。

13日(木) 19:00/16日(日) 11:00

日本侠客伝 昇り龍(第10作)

監督：山下耕作
| 1970年 | 16ミリ | カラー | 117分 | 東映 |

北九州・若松で一介の沖仲仕から玉井組を興し、
名をなした玉井金五郎は、沖仲仕の生活向上の
ために小頭組合の結成を呼びかけるが、友田組
に狙われる。傷ついた金五郎を救った女賭博師
のお京は、彼の背中に昇り龍を彫り込むのだっ
た…。

14日(金) 14:00/16日(日) 14:00

日本侠客伝 刃(第11作)

監督：小沢茂弘
| 1971年 | 16ミリ | カラー | 97分 | 東映 |

明治20年頃、博多出身の車夫・松吉は故郷で事
件をおこして金沢に流れてきた。空腹で動けな
くなっていたところを、小芳という芸者に助け
られる。小芳は弟の学費のために芸者をしていた。
松吉は彼女を身請けするべく北陸運送で懸命に
働くが…。

阪東妻三郎は「バンツマ」の愛称で親しまれ、サイレント期から戦後まで活躍した大スターでした。1901年12月生まれで、23年にマキノ映画製作所結成にあたり俳優としてスカウトされます。阪妻の時代劇は大ヒットとなり、サイレント期を代表するスターとなります。

33年頃からのトーキーの波に乗り遅れた阪妻は一時低迷しますが、再起をかけた「恋山彦」で成功を収め剣戟王・阪妻の復活を披露します。その後「江戸最後の日」「無法松の一生」などにより演技派として開眼。戦後も「破れ太鼓」や「大江戸五人男」等の大ヒット作があります。

53年に51歳の若さで死去。高橋、正和、亮の三人の息子が俳優として活躍しています。今回の上映では紛失していた「鰐鳴浪人」や「狼火は上海に揚がる」といった貴重な作品を含めて、日本映画史に偉大な足跡を残した阪東妻三郎の魅力を振り返ります。

会 期：3月19日(水)～4月6日(日)※休館日・休映日除く

※3月23日の「雄呂血」は別料金です。シネラニュース裏面を参照下さい。

観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生) 400円(中学生・小学生)

※定員制・各回入替制。※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※福岡市在住の障害者及び福岡市在住の65才以上の方は300円。(手帳の提示が必要です)

20日(木)19:00
22日(土)17:00

続鰐鳴浪人

監督：荒井良平
出演：阪東妻三郎
沢村国太郎
志村喬

幕末期を舞台にした、幕府が薩長討伐のためにフランス公使と交わした約定書を巡る、娯楽時代劇である。本プリントは、ロシアのフィルムアーカイヴから近年日本に帰還したもの。



1940年・35ミリ・モノクロ・71分・日活

鰐鳴浪人

監督：荒井良平
出演：阪東妻三郎
沢村国太郎
志村喬

19日(水)14:00
21日(金・祝)11:00

恋山彦

(総集編)

監督：マキノ正博
出演：阪東妻三郎
尾上菊太郎
花柳小菊

阪妻とマキノ正博監督の日活入社第一作。阪妻が二役を演じ、サイレント期を思わせる豪快な殺陣を披露する。封切り時は「風雲の巻」と「怒濤の巻」の前後編で公開されているが、今回は戦後に再編集された「総集編」を上映。

1937年・35ミリ・モノクロ・103分・日活

特別企画

映画祭 阪妻 BANTSUMA

網走番外地シリーズ

高倉健の人気を決定づけたシリーズ。第1作は網走刑務所を舞台としているが、2作目以降は出所後の主人公、橋真一(新シリーズは末広勝治)が訪れた町々で事件に巻き込まれ、義憤に燃えて立ち上がり、最後には大立ち回りを演ずるといったパターンで構成されている。網走番外地シリーズが石井輝男監督で1965年から67年までに10作品、新シリーズがマキノ雅弘や降旗康男などが監督して68年から72年まで8作品製作された。

5日(水)19:00/8日(土)14:00

網走番外地(第1作)

監督：石井輝男

| 1965年 | 16ミリ | モノクロ | 92分 | 東映 |

殴り込みで実刑判決を受けた橋真一は、網走刑務所に収監される。囚人達を牛耳る依田や彼に取り入る権田達に対立する橋。そんなある日、山林作業のために移動中の護送車から囚人達が脱走。橋も手錠で繋がれた権田に引きずられ、脱獄囚となる…。

6日(木)14:00/8日(土)16:30

網走番外地 望郷篇(第3作)

監督：石井輝男

| 1965年 | 16ミリ | カラー | 88分 | 東映 |

網走刑務所を出所し、故郷・長崎に戻ってきた橋真一。恩義のある旭組の組長は病床にあり、その息子も対立する安井組の闇討ちに合って負傷していた。そんな時、旭組に大掛かりな荷下ろしの仕事が舞い込み、橋が仕切ることになる。安井組の妨害を務所仲間の協力で切り抜ける橋だが…。

7日(金)14:00/9日(日)14:00

新網走番外地(第11作)

監督：マキノ雅弘

| 1968年 | 16ミリ | カラー | 94分 | 東映 |

末広勝治は、復員そうそう日本人娘を救うため、進駐軍の兵士を殴ってしまい、服役する。出所した末広は故郷・新橋にもどるが、家は焼け、母や妹の消息は解らなかった。その頃、新橋は石津組と華僑連合が対立していた。末広は仲間と共に石津組の客分となり、華僑連合の襲撃を退けるが…。

12日(水)19:00/15日(土)14:00

新網走番外地(第13作) さいはての流れ者

監督：佐伯清

| 1969年 | 16ミリ | カラー | 93分 | 東映 |

末広勝治は少年・正一と愛馬をつれて北海道の小さな漁港の食堂へ立ち寄る。この町では田丸組が漁業権を独占しようと、インチキ賭博と暴力によって町の人々から船を取り上げていた。船を取り戻すため、末広は愛馬を馬ソリレースへ出場させるが…。



網走番外地



網走番外地 望郷篇



新網走番外地

昭和残侠伝シリーズ

高倉健と池部良主演のシリーズ。1965年から1972年まで9作品が作られた。第3作までと第8作、第9作を佐伯清が、その他をマキノ雅弘と山下耕作が監督した。渡世の義理などから最初は対立している池部良と高倉健が、友情で結ばれ、社会の悪に義憤に燃えて死地に赴いていくというのが基本パターン。高倉健が歌う主題歌の「唐獅子牡丹」もヒットした。

13日(木)14:00/15日(土)16:30

昭和残侠伝(第7作) 死んで貰います

監督：マキノ雅弘

| 1970年 | 16ミリ | カラー | 92分 | 東映 |

東京の下町、老舗の料亭「喜楽」。その跡取りの花田秀次郎は、渡世人の世界に身を投じ、服役する。出所後、秀次郎は博徒の寺田と板前の風間重吉に支えられていた「喜楽」に素性を偽り、板前として戻る。そんな「喜楽」を新興博徒の駒井が狙っていた…。

14日(金)19:00/16日(日)16:30

昭和残侠伝 破れ傘(第9作)

監督：佐伯清

| 1972年 | 16ミリ | カラー | 93分 | 東映 |

渡世人、花田秀次郎は初恋の女、お栄を探して、郡山に現れる。秀次郎の兄貴分の寺津組の寺津は会津若松の親分・鬼首の妹を妻にしていた。鬼首は東北制覇を目論み、寺津を利用して郡山の天神浜一家を潰しにかかる。そんな時、秀次郎はお栄が天神浜の元代貸・風間重吉の妻となっていることを知る…。

緋牡丹博徒・日本女侠伝シリーズ

藤純子主演によるシリーズ。緋牡丹博徒が8作、日本女侠伝が5作作られた。高倉健はこれらの作品の半分近くに出演している。

6日(木)19:00/9日(日)11:00

緋牡丹博徒(第1作)

監督：山下耕作

| 1968年 | 16ミリ | カラー | 98分 | 東映 |

熊本矢野組の一人娘、竜子は闇討ちで死んだ父の仇を捜して、旅を続けているうちに「緋牡丹のお竜」の異名を持つようになる。そして五年がすぎ、岩国の賭場でいざこざに巻き込まれたお竜は片桐(高倉健)に助けられる。彼に好意を持ったお竜は一部始終を打ち明けるが…。

7日(金)19:00/9日(日)16:30

緋牡丹博徒 花札勝負(第3作)

監督：加藤泰

| 1969年 | 16ミリ | カラー | 98分 | 東映 |

明治の中頃、お竜は名古屋の杉山貞次郎が親分をつとめる西之丸一家にわらじを脱いだ。貞次郎の息子・次郎は金原一家の組長の義理の娘、八重子と恋仲であった。名古屋一の貸元の座を狙う金原組は、結婚の申し出に来た次郎を人質とするが、お竜が次郎を助け、二人で逃げる。金原組の客分、花岡彰吾(高倉健)が後を追うが…。

12日(水)14:00/15日(土)11:00

日本女侠伝 俠客芸者(第1作)

監督：山下耕作

| 1969年 | 16ミリ | カラー | 99分 | 東映 |

石炭景気に沸く明治の末の博多。男勝りの度胸ときつぷで評判の芸者、信次はある日、花田炭鉱の島田清吉(高倉健)と出会う。清吉の人柄に好意を抱く信次。一方、九州の炭鉱を牛耳ろうと目論む鉱業会社社長の大須賀は、花田炭鉱に目をつけていた…。

特別企画

サイレント映画 弁士・楽団付き上映 vol.7

サイレント映画、弁士楽団付き上映第7回目。
今回は阪東妻三郎生誕100周年記念の「阪妻映画祭」に合わせて、サイレント時代の代表作「雄呂血」を上映。

澤登翠 (さわとみどり) 弁士

東京都出身。故松田春翠門下。弁士としてのキャリアはすでに30周年をむかえ、邦画、洋画、時代劇、現代劇と多彩なレパートリーを持つ。日本国内だけでなくパリやニューヨークなど海外でも公演を行っており、弁士の存在と「伝統話芸・活弁」を伝える貴重な存在として活躍している。また映画評やエッセイストとしても活躍している。90年日本映画ペンクラブ賞、95年日本映画批評家大賞ゴールデン・グローリー賞。2000年第21回山路ふみ子文化財団特別賞を受賞している。



カラード・モノトーン 楽団

指揮・三味線：湯浅丈一 ピアノ：村井音文
フルート：鈴木真紀子 ヴァイオリン：西野ゆか
太鼓：足立克己 (メンバーは変更になる場合があります。)
無声映画の音楽(生演奏)を行うために結成された専属合奏団。87年にD.W. グリフィス監督の「国民の創生」の音楽制作・演奏を担当して好評を得る。以来、日本独特の活動写真の音楽を研究し、澤登翠と共に各地で公演活動を行っている。

インフォメーション

各団体の自主上映

3月30日(日) 11:00/14:00
「リトル・ダンサー」(監督: スティーヴン・ダルドリー)
観覧料/前売り: 1,200円
(当日: 1,400円、シニア: 1,000円)
主催/福岡映画サークル協議会
(Tel. 092-781-2817)
※自主上映の詳細については、直接主催者にお問い合わせ下さい。

公共交通機関ご利用のお願い

駐車場は図書館利用者の共用であり、映像ホール専用の駐車場はありません。駐車スペースに限りがあり、常時混雑しておりますので長時間の駐車はご遠慮いただいております。できるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。土日祝日のご利用や1日に複数回の映画をご覧いただく場合などは、特にご協力をいただきますようお願いいたします。

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là 福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表) 092(852)0600 映像資料課 092(852)0608 Fax. 092(852)0609
福岡市総合図書館ホームページアドレス <http://toshokan.city.fukuoka.jp/>

雄呂血

監督: 三川文太郎

原作・脚本: 壽々喜多呂九平

出演: 阪東妻三郎 森静子
関操 環歌子

1925年/35ミリ/モノクロ
サイレント/75分/阪妻プロ

O・RO・CHI



阪東妻三郎がマキノプロから独立して第一作として製作されたが、最終的には二作目として公開された作品。阪妻演じる青年武士・久利富は曲がったことが嫌いな性格で、やることなすこと周りから誤解され、ついには無頼漢として恐れられていく。ラストの殺陣はサイレント期の殺陣の傑作であり、チャンバラ映画の魅力を堪能できる作品である。

会期: 3月23日(日) 14:00

観覧料: 1,000円

(往復ハガキでの応募が必要です。)

※障害者及び高齢者割引なし。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※映像ホール開場及びチケット販売は午後1時より。

お申し込み方法

往復ハガキに郵便番号、住所、氏名、電話番号、「雄呂血観覧希望」と記入の上、下記宛先までお申し込み下さい。応募多数の場合は抽選となります。予めご了承下さい。応募締め切りは3月5日(必着)。お一人様往復ハガキ一枚で応募してください。

宛先: 〒814-0001

福岡市早良区百道浜3-7-1

福岡市総合図書館 映像資料課



シネラニュース送付のご案内

定期購読ご希望の方に毎月シネラNEWSをお届けしておりますが、現在お申し込みの分は今回の3月号で完了いたしました。引き続き平成15年4月号～平成16年3月号までの購読を希望される方は、郵便切手(90円×12ヵ月)を同封の上、下記宛先へお申し込みください。継続のお申し込みをお待ちしております。

宛先: 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1
福岡市総合図書館 映像資料課

3月

上映スケジュール

インド映画 特集画	1 土	11:00 占拠	15:00 パンティット・クイーン
	2 日	11:00 神の与えしもの	15:00 モノローグ

3 月 休館日
4 火 休映日

高倉健映画祭(第二部)

5	水	14:00	日本俠客伝	19:00	網走番外地			
6	木	14:00	網走番外地 望郷篇	19:00	緋牡丹博徒			
7	金	14:00	新網走番外地	19:00	緋牡丹博徒 花札勝負			
8	土	11:00	日本俠客伝	14:00	網走番外地	16:30	網走番外地 望郷篇	
9	日	11:00	緋牡丹博徒	14:00	新網走番外地	16:30	緋牡丹博徒 花札勝負	
10	月	休 館 日						
11	火	休 映 日						
12	水	14:00	日本女俠伝 俠客芸者	19:00	新網走番外地	さいはての流れ者		
13	木	14:00	昭和残俠伝 死んで貰います	19:00	日本俠客伝	昇り龍		
14	金	14:00	日本俠客伝 刃	19:00	昭和残俠伝	破れ傘		
15	土	11:00	日本女俠伝 俠客芸者	14:00	新網走番外地	さいはての流れ者	16:30	昭和残俠伝 死んで貰います
16	日	11:00	日本俠客伝 昇り龍	14:00	日本俠客伝 刃	16:30	昭和残俠伝 破れ傘	

17 月 休館日
18 火 休映日

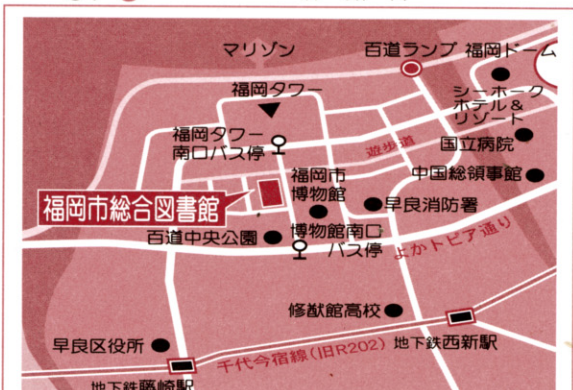
阪妻映画祭

19	水	14:00 恋山彦(総集編)	
20	木	14:00 江戸最後の日	19:00 鏑鳴浪人／続鏑鳴浪人
21	金祝	11:00 恋山彦(総集編)	14:00 維新の曲
22	土	11:00 江戸最後の日	14:00 維新の曲
			17:00 鏑鳴浪人／続鏑鳴浪人
23	日	14:00 サイレント映画弁士・楽団付き上映Vol.7「雄呂血」	※あらかじめ応募が必要です。
24	月	休 館 日	
25	火	休 映 日	
26	水	14:00 狼火は上海に揚がる	
27	木	14:00 破れ太鼓	19:00 月の出の決闘
28	金	14:00 天狗の安	19:00 狼火は上海に揚がる
29	土	11:00 月の出の決闘	14:00 破れ太鼓
			17:00 天狗の安

※阪妻映画祭は4月6日(日)まで

30 日 自主上映「リトル・ダンサー」

31 月 休館日



交通アクセス: 当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
地下鉄: 西新駅または藤崎駅から徒歩15分
西鉄バス: 天神～都市高速経由～福岡タワー南口 (所要時間 昼間で約20分)
博多駅～都市高速経由～福岡タワー南口 (所要時間 昼間で約25分)
福岡タワー南口バス停から徒歩3分
いずれも、昼間は10～15分間隔で運行されていますので大変便利です。お近くのバス停からのご利用につきましては、西日本鉄道テレホンセンター(電話 733-3333)に直接お問い合わせください



編集雑誌
お待たせしました。「高倉健映画祭第二部」の上映です。そして続く今月後半の出し物は「阪妻映画祭」、恒例のサイレント映画の弁士楽団付き上映も、阪東妻三郎主演の「雄呂血」です。年度末を飾る豪華絢爛の企画、どうぞ日本映画を代表する二人の男優の魅力に酔ってください。(M.Y.)